

安心して買える

中古自動車販売店を目指して

～中古車両の見極めを学ぶ～

ACTIVE KUMIAI

山梨県中古自動車販売商工組合青年部(長田和士部会長)は、去る1月16日、組合事務所において「中古自動車車両の見極め方法」をテーマとした研修会を実施した。最近の中古自動車業界では消費者の自動車保有年数の長期化により、古い年式で走行距離の多い車両が増加傾向にある。中古車の車両状態を正確に見極めることは、販売時のお客様に対する説明責任と仕入時の査定ミスを防ぐ意味で大変重要となっている。

車両検査の際の確認事項は、外装や内装、エンジン系の状態はもとより、電(ひょう)や水没等の被害状況、車外品パーツによる改造の有無など多岐にわたる。その中でも、車の修復履歴の確認、部品の交換履歴の見極めが重要なポイントとなっている。近年は、鍍金技術や修理技術の向上により修復箇所の見極めが非常に難しくなっており、特に、車体の骨格にあたる部位を修復した場合には走行時に悪影響がでることがあり、修復歴の見極めは大変重要となっている。また、新品部品・リビルド部品・中古部品などの交換部品は種類がたくさんあり、部品ごとの特徴を正しく理解し、車両の状態を判断しなければならぬ。

中古車販売店は「修復歴なし」として販売した車輛に後日修復歴があったことが判明した場合、顧客との信用、コンプライアンスの問題に関わってくるため、修復歴を正しく見極めることは、企業防衛にも繋がる重要な経営課題にもなっており、組合では、よりお客様が信頼できる中古自動車販売店を

古自動車販売店を  
目指している。

また、組合では、車の状態や購入の際にかかる税金・諸費用など、車の購入に関するあらゆるお客様への不安や疑問に対しても明確に答えることができる「中古自動車販売士」の資格取得を積極的に進めている。中古自動車をお求めの際は、本組合加盟の組合員店52社にお気軽に相談下さい。



熱心に聴き入る組合員